

2学期を終えて

統括校長 川崎 貴志

今日で2学期が終わりました。新型コロナの終息は未だに見えませんが、この2学期は、新型コロナの状況を見ながらも、できるだけ制限をかけないことを念頭に様々な教育活動を実施してきました。

夏季休業中のハケ岳移動教室、日光移動教室、いずみ学級宿泊学習をはじめ、運動会、150周年記念こどもまつり、狛江市民パレードへの6年鼓笛の参加、150周年イベント、遠足や校外学習、生活科の町たんけんや総合的な学習の時間の校外での活動、ゲストティーチャーを招へいたした授業等々、実に多くの学習活動が再開されたことで、子供たちの学びの幅を格段に広げることができました。また、協働的な学びが活性化したことで、児童間の話し合いも活発になり、このコロナ禍で不足していた児童同士のコミュニケーションの課題も大いに改善されたと感じています。活動に際しては保護者の皆様、PTA役員の皆様、周年実行委員の皆様、地域にお住いの皆様、地域ボランティアの皆様、市の行政の皆様等々、実に多くの方々からのサポートを受け、体験を積み重ねることで子供たちの学びをより豊かなものにしてくださいました。この場を借りて感謝申し上げます。

さて、今年も一小の子供たちから「漢検・今年の漢字」を募集しました。先日、清水寺で発表された今年の漢字は「戦」で、本校の子供たちも同様に一番多く「戦」の文字を選んでいました。子供たちは順に「勝」「悲」「争」「命」の文字を選び、ロシアのウクライナ侵攻に係る理由での文字が多くを占めていたことが大きな特徴でした。日頃、屈託ない笑顔で学校生活を過ごしている子供たちも、ウクライナ侵攻の問題には不安を抱えていることが窺えます。来年こそは、この問題が解決し、世界中の人々が心穏やかに生活できることを願ってやみません。

保護者の皆様には、この1年の教育活動へのご理解とご協力をありがとうございました。来るべき新しい年が、皆様にとって素晴らしい年になりますことをお祈りいたします。

先日、子供たちが、安心して楽しい学校生活を送るために、児童及び教職員に体罰調査を行いました。各御家庭におかれましても、暴力はどんなことがあってもいけないことということについて、折に触れ、お話しただけると幸いです。

1月当初の行事予定

※保護者の方は、学校ホームページの「保護者・児童」サイトの学校便りで御覧ください。

※その他の方は、学校までお問い合わせください。

～お願い～

- ・タブレット端末は、「学習のみ」で使用するよう指導しています。学習に関係のない内容でやり取りをしていないか等、持ち帰った時には、お子様が正しく使用できているかどうか、御家庭でも確認するようにしてください。
- ・長期間、病気や怪我等で登校できない場合、オンライン学習の対応ができます。申し出があった当日等は対応ができないこともありますので御承知おきください。